



オーシャニアクルーズ、最新客船オーシャニア アリユーラのゴッドペアレンツに フード&ワイン最優秀新人シェフ賞受賞者グループを任命

一流のシェフグループによる命名式は 11 月 13 日にマイアミで



左から：フード&ワイン発行人、トム・ブレア オーシャニアクルーズ、チーフコマーシャルオフィサー・ネイサン・ヒックマン
フランスマスターシェフでオーシャニアクルーズ、エグゼクティブカリナリーディレクター、エリック・パレル
フード&ワイン編集長、ハンター・ルイス
オーシャニアクルーズ、料飲部門ヴァイスプレジデント、ベルナール・クロッツ
オーシャニアクルーズ、ホテルオペレーション代表のフリオ・モラ

東京 2025 年 9 月 22 日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、フード&ワイン最優秀新人シェフ賞受賞者のシェフたちと連携し、彼らが新造船オーシャニア アリユーラのゴッドペアレンツを務めることを発表しました。同船は、2025 年 11 月 13 日にマイアミで命名式を迎えます。一人ではなく複数で、しかもシェフが同時に名付け親になるのは新しい試みであり、ブランドの美食と革新へのあくなき追及が反映されたものとしても画期的です。この決定は、ニューヨークで開催されたフード&ワイン最優秀新人シェフガラディナーで、オーシャニアクルーズとフード&ワインの代表者らにより公表されました。同ガラは業界で最も権威ある料理の祭典に数えられ、食の未来を形作るシェフの晴れ舞台となっています。

オーシャニアクルーズのチーフラグジュアリーオフィサー、ジェイソン・モンタギューは、「オーシャニアクルーズ魂の根底には、常に食への特別な思い入れがあります。フード&ワイン最優秀新人シェフ賞受賞者をオーシャニア アリユーラの名付け親に指名することで、私共は食の未来とそれを推進するクリエイティブな力に敬意を表します。まさに、情熱と才能、そしてガストロノミーという世界共通語への祝福です」と語ります。



1988 年以来、フード&ワインの最優秀新人シェフプログラムは 400 人以上の新進気鋭の料理界のスターを表彰してきました。どの受賞者も、いかに料理し、食し、そして食と繋がるかに新たな定義をもたらしています。受賞者の中には現代料理界でもっとも影響力のあるシェフも多く含まれます。そして今、クルーズ業界初として、これら料理界の革新を代表するチームが、オーシャニア アリユーラの命名式で名付け親を務めます。シェフらのグループがこの大役を果たすのもこれが初めてです。

フード&ワインのハンター・ルイス編集長は、「フード&ワイン最優秀新人シェフ賞受賞シェフは、30 年以上にわたり、創造性、革新性、大胆なアイデアを通じて、ダイニングの未来の形成に一翼を担ってきました。オーシャニアクルーズもまた同じ発見、創造、卓越という精神を共有しており、今回の任命はこうしたシェフたちが料理界に残してきた永続的な功績を称える上で意義深い機会となります。オーシャニアクルーズとチームを組み、今日最もエキサイティングな料理を支える先見者たちに捧げる前代未聞のオマージュに、私たちは胸を躍らせています」と評価しています。

オーシャニアクルーズ新造船オーシャニア アリユーラ(乗客 1,200 名)では、乗客ひとりひとりのための最上級のサービス、優雅でリラックスできる雰囲気、そして洋上最高の美食によって特徴づけられる、ワンランク上の船上体験が約束されます。

270 を超える新しい料理、広くなった実践カリナリーセンターと併設のシェフズスタジオ、オーシャニアクルーズを代表するフレンチレストラン「ジャック」の復活、人気の汎アジア料理レストラン「レッドジンジャー」のメニューに加えられることが先ごろ発表された日系料理などにより、オーシャニア アリユーラはブランドの誇る卓越の料理を具体化すると同時に革新の限界も推し進めます。命名式は 2025 年 11 月 13 日、フロリダ州マイアミで執り行われます。

今回の発表は、オーシャニアクルーズにとっては、船のゴッドペアレンツという伝統的な役割の再定義だけでなく、食通による食通のためのクルーズ会社としての地位を再確認するものとなります。2023 年フード&ワイン最優秀新人シェフのアイシャ・イブラヒムは、今年 8 月にアラスカを舞台にオーシャニアクルーズが初めて実施した最優秀新人シェフクルーズを主催しました。また、2026 年には、優れた食と旅体験を求める声に応え、オーシャニア アリユーラで最優秀新人シェフクルーズが 2 日程で催行されます。詳細は年末までに発表されます。

オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の美食と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員 1,250 名、全 8 隻のラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7 大陸 100 か国以上の 600 を超える主要港から小さな港までを 7 泊から 200 泊余りをかけて巡ります。ソナタクラス船を 4 隻発注済みで、引き渡し予定は、それぞれ 2027 年、2029 年、2032 年、2035 年の



予定[1]。オーシャニアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は www.nclhltd.com

[1] 引き渡し年はすべて予定であり、変更される場合があります。

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニアクルーズ PR 株式会社フレア